



TOTO

排水金具

LZB004C型 (陶器製 広ふかボウル用) / LZB003C型 (陶器製 洗面ボウル (ベッセル式) 用)

商品の機能が十分に発揮されるように、この組立・設置説明書の内容に沿って正しく取り付けてください。

1. 安全上のご注意

- 取り付け前に、この「安全上のご注意」をよくお読みのうえ、正しく取り付けください。
- この説明書では、商品を安全に正しく取り付けいただくために、必ずお守りいただくことを、お知らせしています。使用者や他の人々への危害や物的損害を未然に防止するために、必ずお守りください。

表示	意味
警告	この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。
注意	この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性および物的損害の発生が想定される内容を示しています。

■ お守りいただく内容の種類を、次の絵表示で区分し、説明しています。

	は、してはいけない「禁止」内容です。		は、必ず実行していただく「強制」内容です。
--	--------------------	--	-----------------------

注意

- 禁止** リードワイヤーに物を引っ掛けたり、折り曲げたり、強い力で引っ張ったりしない
故障や水漏れの原因になります。
- 分解禁止** その説明書に記載された項目以外は分解・改造しない
故障や水漏れの原因になります。
- 必ず実行** 取り付け完了後、排水管から水漏れがないかを必ず確認する
水漏れを起こすと、家財などに損害を与える原因になります。

2. 取り付け手順 (番号順に取り付けてください。)

1. 排水金具・排水ユニットの取り付け (洗面ボウルの種類により取り付け方法が異なります)

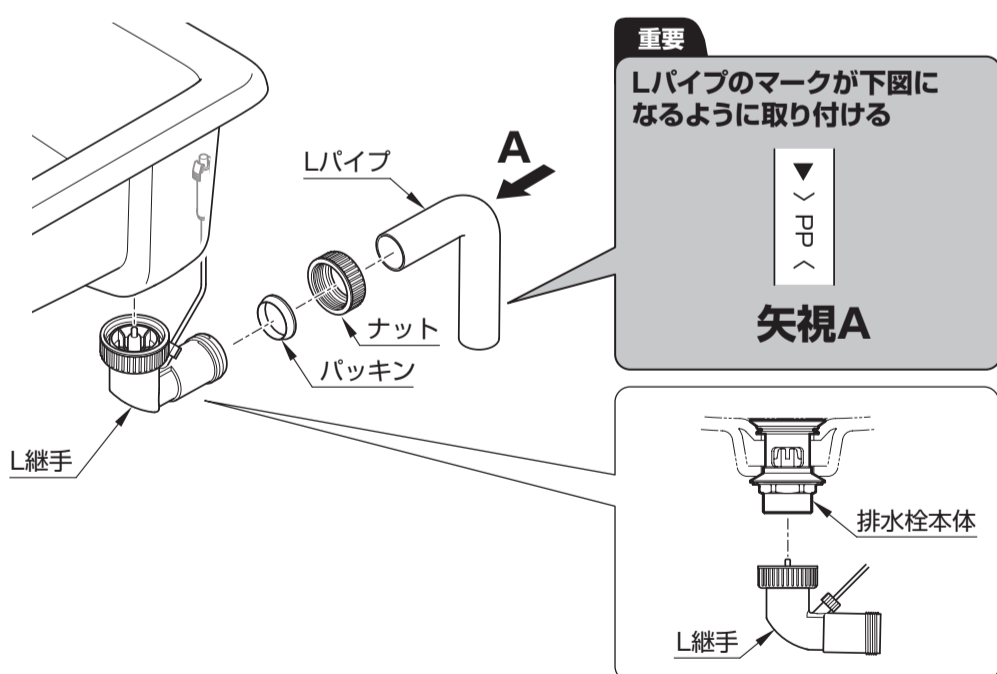


陶器製 広ふかボウル

1 付属品の確認

排水ユニット (樹脂)					排水トラップ
L継手	パッキン	ナット	Lパイプ	押しボタン	
各1セット					1セット

2 排水ユニットの取り付け



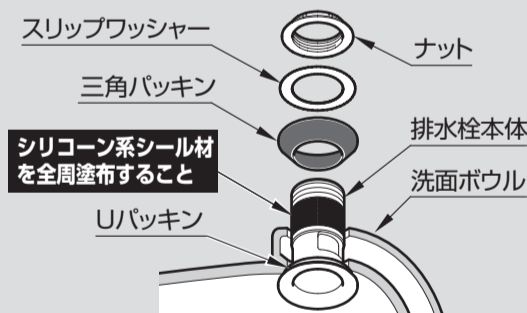
陶器製 洗面ボウル (ベッセル式)

1 付属品の確認

排水金具	機能部 (クランク管) ユニット	排水トラップ
各1セット		

2 排水金具の取り付け

- ① シリコン系シーラ材 (現場調達) を排水栓本体のねじ部全周に塗布する
- ② 三角パッキン、スリップワッシャー、ナットの順に締め付ける

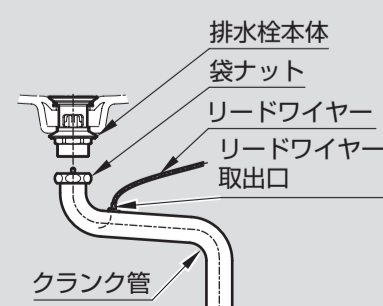


注意

- 設置工事に使用する部品は必ず付属部品および指定部品を使用する
正常な取り付けができなくなる可能性があります。
- **三角パッキン**の方向に注意して取り付ける
水漏れし、家財などに損害を与える原因になります。
- ナットは**三角パッキン**の弾性を失わない程度に締め付ける
強く締めすぎると、洗面ボウルが破損してけがをするおそれがあります。
- 排水栓本体のねじ部全周に**シリコン系シーラ材**を塗布する
ねじ部から水漏れし、家財などに損害を与える原因になります。

3 機能部 (クランク管) ユニット・排水栓の取り付け

- ① クランク管のリードワイヤー取り出し口を水栓方向に向ける
- ② 排水栓本体とクランク管を袋ナットにて締め付ける

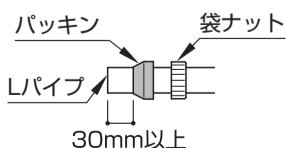


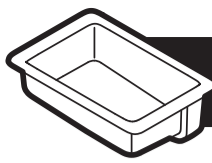
注意

- **手で袋ナットを締めたあと、スパナなどの工具で半回転程度締め付ける**
水漏れし、家財などに損害を与える原因になります。

注意

- 設置工事に使用する部品は必ず付属部品および指定部品を使用する
正常な取り付けができなくなる可能性があります。
- Lパイプ・パッキンの方向に注意する
- パッキンは右図の位置に取り付ける
- 袋ナットは工具を使用せず手で確実に締め付ける
水漏れし、家財などに損害を与える原因になります。



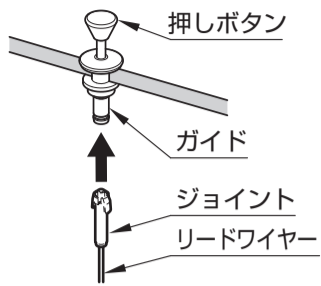


陶器製 広ふかボウル

3 ジョイントの取り付け

① ジョイント側のつめ部が
ガイドの溝に入るまで差し込む
※リードワイヤーは最小曲げR20以上
確保してください。

② 水栓の押しボタンを2~3度操作して、
排水栓が正常に開閉するか確認する



⚠ 注意

❗ ジョイント部を2~3回引っ張り、抜けないことを確認する
ただし、リードワイヤーを持って引っ張らない
必ず実行 ジョイント部が外れると、水漏れし、家財などに損害を与える原因になります。

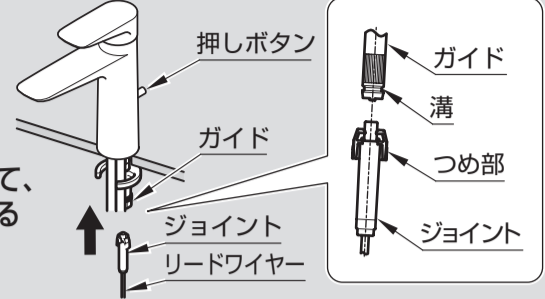


陶器製 洗面ボウル(ベッセル式)

4 ジョイントの取り付け

① ジョイント側のつめ部が
ガイドの溝に入るまで差し込む
※リードワイヤーは最小曲げR20以上
確保してください。

② 水栓の押しボタンを2~3度操作して、
排水栓が正常に開閉するか確認する



⚠ 注意

❗ ジョイント部を2~3回引っ張り、抜けないことを確認する
ただし、リードワイヤーを持って引っ張らない
必ず実行 ジョイント部が外れると、水漏れし、家財などに損害を与える原因になります。

2. 排水トラップの取り付け

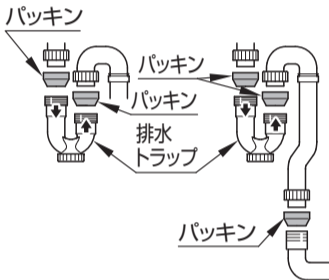
1 排水トラップの取り付け

⚠ 注意

- 排水トラップの矢印マークと排水の流れる方向を合わせる
- パッキンの方向に注意する
- パッキンは下図の位置に取り付ける



必ず実行

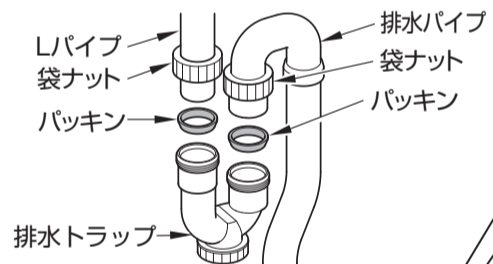


【設置例】 袋ナット (nut) パッキン (packing) 排水パイプ (drain pipe) 30mm 以上

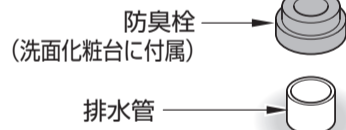
・袋ナットは工具を使用せず手で確実に締め付ける
水漏れし、家財などに損害を与える原因になります。

【床排水の場合】

※本図は陶器製 広ふかボウル用を示します。



【オープンキャビネットの場合】



排水トラップはクランク管や排水パイプが奥に当たるまで差し込む

排水ふたは底板とのすき間がないように確実に押さえつける
給水ふたと重なる場合は重なる部分をカットする

重要

※防臭栓は確実に、はめ込んでください。
下水ガスが流入し錆・異臭の原因になります。

【VP40・VU40の場合】

止まるまで押し込む

【VP50・VU50の場合】

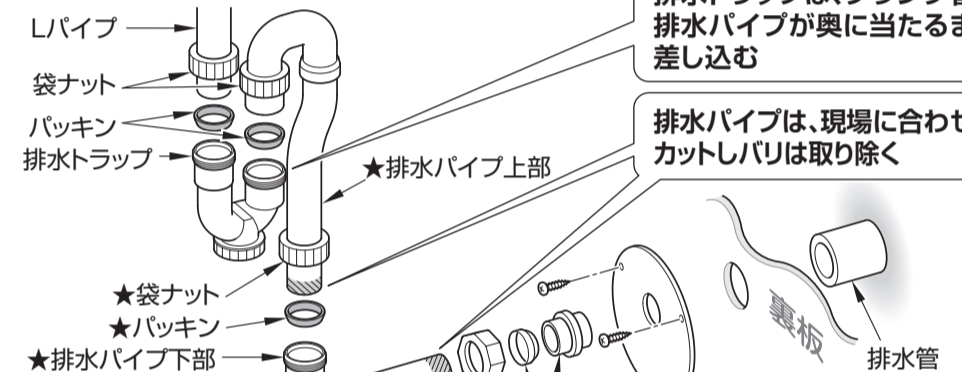
止まるまで押し込む



【壁排水の場合】

※本図は陶器製 広ふかボウル用を示します。

※★印は、別売品の壁排水管LO159の部品を示します。



排水トラップは、クランク管や排水パイプが奥に当たるまで差し込む

排水パイプは、現場に合わせてカットしバリは取り除く

排水パイプ下部は排水パイプ上部が奥に当たるまで差し込む

排水パイプ下部と排水管は別売品のアダプターセット(右表)で確実に接続する

【集合住宅・高層住宅の場合】

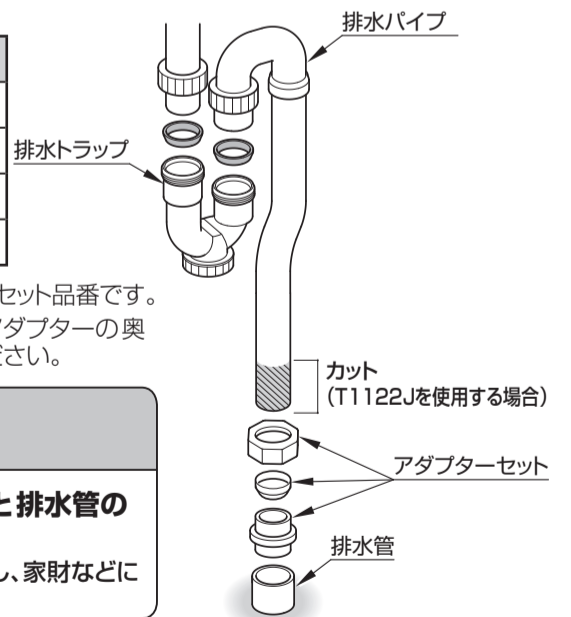
排水管と排水パイプを別売のアダプター(下表)で確実に接合する

※本図は陶器製 広ふかボウル用を示します。

排水管サイズ	アダプターの種類
R 1 1/4	T 1122R (鋼管用)
30用	T 1122J (塩ビ管用)
40用	L048 (塩ビ管用)
50用	L049 (塩ビ管用)

※上記品番はアダプター・パッキン・ナットのセット品番です。

※T1122Jを使用する場合、排水パイプをアダプターの奥まで差し込めるように下端をカットしてください。



⚠ 注意

❗ 接着剤は必ず、アダプターと排水管の両方に塗布する
片側のみ塗布した場合、水漏れし、家財などに損害を与える原因になります。
必ず実行

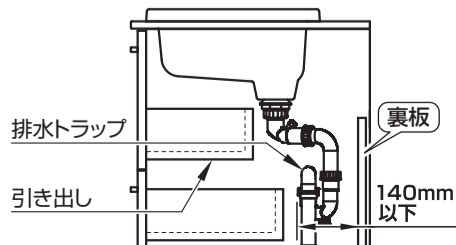
2 排水トラップ取り付け後の確認

排水トラップが下図の範囲に納まっているか確認する

※本図は陶器製 広ふかボウル用を示します。

⚠ 注意

❗ 排水トラップを右図の範囲に設置し、引き出しが当たらないか確認する
必ず実行 水漏れの原因になります。



3. 取り付け完了後の確認

通水し、配管内部の詰まり、配管接続部の水漏れがないことを確認する

⚠ 注意

❗ 取り付け完了後、排水管から水漏れがないかを必ず確認する
必ず実行 水漏れし、家財などに損害を与える原因になります。